

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和3年6月15日)

- 新通信指令システムを活用した警察活動について 2
(生活安全部通信指令課)

警 察 本 部

新通信指令システムを活用した警察活動について

令和3年6月15日
警察本部
(生活安全部通信指令課)

1 新通信指令システムの概要

110番通報に迅速かつ的確に対応するため、都道府県警察に通信指令システムが整備されている。本県の通信指令システムは令和3年2月にリース契約を満了したことから、新たなリース契約を締結し、令和3年2月2日から新通信指令システム（以下「新システム」という。）の運用を開始した。

新システムへの更新に伴い、機能改善や高度警察情報通信基盤システム（以下「PⅢ」という。）との連携強化を行った。

2 新機能概要

(1) PⅢ（ポリストリップアイ）との連携による情報共有の強化

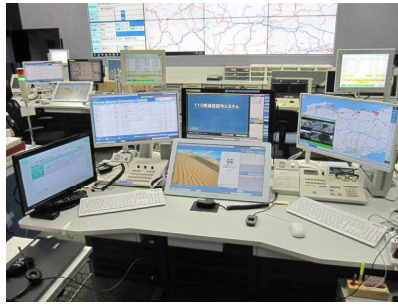
- 110番事案情報を地域警察官等が携帯するPⅢ端末に送信が可能
- PⅢ端末の位置情報を新システムの地図端末上に表示が可能
- 新システム指令端末、カーロケ車載端末、PⅢ端末で画像情報の共有が可能
 - ※ PⅢ…Police Integrated Info-Communication Infrastructureの略
 - ※ カーロケ…カーロケータシステムの略。警察車両の位置情報、業務形態等の車両動態情報を通信指令室及び警察署で把握し、迅速かつ的確に双方の情報を伝達するもの。

(2) 全方位カメラの導入

第一線で活動する警察署のパトカーのうち稼働率が高い車両に全方位カメラを整備し、車両の周囲360度のリアルタイム映像を警察本部、各警察署で視聴することが可能となった。



【PⅢ端末】



【新システムの状況】



【全方位カメラの設置状況】

3 新通信指令システムを活用した警察活動

(1) リアルタイム映像に基づく事件指揮

事件・事故現場からのリアルタイム映像を警察本部、各警察署で確認することが可能となり、よりの確な事件指揮が可能となった。

(2) GPS情報を反映させた事案指令

カーロケ搭載車両及びPⅢ端末携行の警察官のGPS情報が地図端末上に表示され、直近のパトカーや警察官の更なる早期現場臨場、事案対応を可能とする事案指令を実現した。